

あかるく やさしく たくましく

No. 13

令和7年11月5日

☆海の学習 2日目

2日目の活動は1つだけ。「地引網」です。海学の先生にも教えてもらいましたが、現在この地引網で魚を獲っている人は1人もいません。大人数が必要だしとてもしないからです。それに効率が悪いからです。今は船を使い、さらに魚群探知機なども使いながら効率の良い漁をしていますね。それでも昔の人たちの大変さを体感することはとても勉強になります。この海学で行う地引網は、毎年ほとんど魚は獲れないのですが、今年は珍しく大きなボラが獲れました。2日目の子どもたちの振り返りを少し紹介したいと思います。

<海の学習の振り返りから②>

「いろんなことを学んだ海の学習」 ○○ ○○

私が海の学習で頑張ったことは3つあります。1つ目はカッターです。最初はこぎ方が分からなくてうまくできなかつたけど、最後の方になるとみんなの息が合い、速く遠くへ進むことができました。私は船べりで、口ウロックにレザーの真ん中が置かれるように気をつけました。他にもレザーのネジの部分が上を向くようにすることも気をつけました。先生のかけ声の後、大きな声で続けることができてよかったです。隣が○○さんで、オールをこぐとき同じタイミングでこぐことができました。私はカッター研修で諦めないことの大切さを知りました。

2つ目は地引網です。魚を獲るという初めての体験だったけどとても楽しかったです。最初は初めて他校と一緒に活動だったので大丈夫か心配でした。だけどいざしてみれば、みんなの力が一つになってボラなどの大きな魚を獲ることができました。網を引くときも隣の人と息を合わせて引くことができました。やっていて思ったことは、たくさんの人数でやっているのに、獲れた魚は少なくて効率が悪いと思いました。これが先生の言っていた地引網がされなくなった理由だと考えました。私はこの地引網の研修で、協力の大切さを学びました。

3つ目は砂の芸術です。1チーム5人で時間内に作り切れるかとても心配でした。だけどみんなの協力があって、どの班よりも早く作ることができました。親亀の上に子亀を乗せるのがむずかしかったです。他にも頭や足などの丸を作ることが大変でした。亀の目を貝殻で作った

のが良いと思いました。周りに波を表した土を置きました。こたろうさんの案で、土と水を混ぜると固まりやすくてすごいと思いました。亀のこうらの形やがらまで細かく作ることができました。「私はこっちやるね」など声をかけ合って分担してやることができるよかったです。私は砂の芸術で友情について知りました。

私はこの一泊二日の海の学習で、「あきらめない」「協力」「友情」の大切さを知ることができました。海の学習で学んだ「秩序」「友情」「実践」をこれから学校生活で活かしていくよう思いました。この二日間で今まで以上に5年生だけではなく、5・6年生の絆が深まったと思います。



食事の様子



地引き網



大きなボラ